

第12回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」in 広島 論集目次

1: 市民参加と交通まちづくり

507講義室

座長: 加藤 博和/副座長: 園部 貴之

	タイトル	氏名	所属	ページ	発表時間
1	広島都市圏における人気買い物エリアの変遷とまちづくり	園部 貴之	(株)中国新聞社	1	9:00~9:17
2	広島市における地域主体の乗合タクシーの展開	加藤 博和	広島経済大学	3	9:17~9:34
3	公共交通機関利用の心理的・物理的ハードルを下げよう	坂谷 暁夫	広島赤十字・原爆病院 クルマ社会を問い直す会	5	9:34~9:51
4	PASPY終了から考える 持続可能な交通のために	佐々木 慎介、河野 實 筒井 琉生、村田 雄介	呉工業高等専門学校	7	9:51~10:08
5	公共交通・駅を中心とした地方のまちづくり	武原 寿明	広島県立三次高校	9	10:08~10:25
6	模型製作を通じた広電宮島口駅の交通結節機能の可視化と検討	松重 空希、大塚 龍斗 清水 雄二	広島県立宮島工業高校	11	10:25~10:42
7	宮島口商店街活性化プロジェクト ~宮島工業高等学校 建築科3年の取組み~	沖野浩明		13	10:42~10:59
8	市民団体協働による群馬の交通まちづくり提案	湯沢 昭、森田 哲夫 金井 雅弥、篠原 連 鈴木 侑、戸村 昂太郎	交通からまちづくりを考える会 前橋	15	11:02~11:19
9	横浜・山下ふ頭再開発と市民による交通まちづくりの提案活動	藤村 建一郎	市民がつくる山下ふ頭の未来検討会	17	11:19~11:36
10	市民と行政のタッグの組み方 「上田リバス会議から生まれた脱炭素・交通まちづくり」	藤川 まゆみ	(N)上田市民エネルギー	19	11:36~11:53
11	移動の選択肢がある社会をめざして —「やさしい交通しが」設立3年間の取り組み—	宇都宮 浄人、南村 多津恵 山田 和昭	やさしい交通しが	21	11:53~12:03
12	地域の「移動」と「賑わい」を自分化する市民人材 —滋賀県日野町における体験型フィールドワーク—	山田 和昭		23	12:03~12:13
13	「公共交通を活かした観光まちづくり」を進める地域人材の育成 まちと交通の未来づくりフォーラム 彦根フィールドワーク 開催報告	忠田 季空		25	12:13~12:23
14	「誰もが暮らしやすいまちづくり」をめざす地域人材の育成 まちと交通の未来づくりフォーラム 草津フィールドワーク 開催報告	南村 多津恵、辻 博子 芝 久生、塩見 康博		27	12:23~12:33
15	ひとにやさしい駅前をジオラマづくりで考えるワークショップ —近江鉄道鳥居本駅をケーススタディとして実施—	戸田 浩司、山田 和昭 小田部 明人、南村 多津恵 片岡 和宏		(株)カトー	29
16	横浜・本牧地域における新たな移動手段の確保に向けた動き	小田部 明人	横浜の公共交通活性化をめざす会 (N)横浜にLRTを走らせる会	31	発表なし
17	地域公共交通計画策定における高校生等参画の実践と成果	養老線地域公共交通再生協議会事務局 (大垣市 都市計画部)		33	発表なし

2. 地域公共交通

508講義室

座長: 黒崎 文雄/副座長: 阿部 等

	タイトル	氏名	所属	ページ	発表時間
1	2250年ネットワーク完成のフル規格新幹線に代わる中速新幹線	阿部 等	(株)ライトレール	35	9:00~9:17
2	大都市圏の公共交通とまちづくりについての日仏比較 —鉄道の「商業的分野」と「社会的分野」の考え方の対比から—	黒崎 文雄	東洋大学	37	9:17~9:34
3	富山県地域交通戦略とJRC城端線・氷見線の再構築	黒崎 勇一	富山県 交通政策局	39	9:34~9:51
4	旅客船業界の経営状況分析にもとづく課題と対応	町田 敏章	(一財)地域公共交通総合研究所	41	9:51~10:08
5	広島市内におけるホバークラフトによる水上交通網の構築 一人と環境にやさしい都市回遊の実現に向けて—	府川 凜平、木村 侑平	(株)水都広島	43	10:08~10:25
6	移動が価値を創る —瀬戸内多島海における統合型交通モデルの検討	山内 康平	つばめ交通(株)	45	10:25~10:42
7	大分空港へのホバークラフトによるアクセスと展望	堀内 重人	運輸評論家	47	10:45~11:02
8	北勢線がもっと利用されるようになるために 市民団体からの提案	原 文人 安藤 たみよ、森 和彦 杉山 俊彦、宮本 浩義	北勢線とまち育みを考える会 (ASITA)	49	11:02~11:19
9	別所線エコチケ ~長野県上田市での公共交通サブスクを目指した取り組み~	栗本 京子	(一社)NECO (N)上田市民エネルギー	51	11:19~11:36
10	鉄道まちづくりの裾野を広げる —くるワンの挑戦— 「シビックプライドの継承」と「知識の民主化」実践の25年	輿水 一紀	黒部ワンコイン・プロジェクト 「鉄道を活かしたまち黒部」事業	53	11:36~11:53
11	地方公立大学生向けの公共交通利用促進の取り組みとその意義に関する研究	鈴木 侑、森田 哲夫	前橋工科大学	55	11:53~12:10
12	乗合バスの値上げに対する利用者の納得感を得るための方向性について	大石 信太郎、長坂 英登	(N)持続可能なまちと交通をめざす再生塾 アドバンスドコース修了生	57	12:10~12:27
13	高尾鉄道の現状と課題 —南線廃止から18年—	宝田 惇史	地域・交通ライター	59	12:27~12:44

3: 交通まちづくりの計画・政策

509講義室

座長: 新納 克広/副座長: 渡邊 亮

	タイトル	氏名	所属	ページ	発表時間
1	地方自治体による高齢者向けフリーバス	入江 聡	人と環境にやさしい交通をめざす協議会 (一社)交通環境整備ネットワーク	61	9:00~9:17
2	上田市におけるボトムアップアプローチによる交通部門の二酸化炭素排出量分析と脱炭素先行地域の取組評価	平澤 拓海	(N)上田市民エネルギー	63	9:17~9:34
3	クリアランプールのバス交通に学ぶ日本の公共交通改善策	鈴木 侑、森田 哲夫	前橋工科大学	65	9:34~9:51
4	環境にやさしい都市と交通を目指すフランス・レンヌ市の取組みについて	岩崎 裕直	(株)ケー・シー・エス	67	9:51~10:08
5	上限キャップ運賃は普及するのか	新納 克広	奈良県立大学	69	10:08~10:25
6	自動車の外部不経済を内部化するための総合的課金システムの提案	小路 泰広	(N)自転車活用推進研究会 クルマ社会を問い直す会	71	10:25~10:42
7	熊本都市圏「車1割削減、渋滞半減、公共交通2倍」をめざして	太田 恒平	(株)トラフィックブレイン	73	10:45~11:02
8	人にやさしい交通の考え方と適用	原田 昇	(公財)豊田都市交通研究所	75	11:02~11:19
9	環境にやさしい交通の考え方と適用			77	11:19~11:36
10	世田谷区の公共交通政策を見る	長尾 剛	(N)まちづくり協会	79	11:36~11:53
11	乗客の「トリアージ」は無理筋	柚原 誠	名古屋鉄道(株)OB	81	11:53~12:10
12	岡山都心1kmスクエア構想からRACDAの30年	岡 将男	(N)公共の交通ラグダ	83	12:10~12:27
13	大都会・岡山都市圏の理想の交通			85	12:27~12:44
14	京都市におけるモビリティ・マネジメントの取組 —MM・人材確保・交通教育—	権藤 拓樹	京都市 歩くまち京都推進室	87	発表なし
15	交通まちづくり2.0~「交通崩壊」を避けるために	市川 嘉一	都市・交通ジャーナリスト	89	発表なし

4：モビリティを考える

510講義室

座長：板谷 和也／副座長：古川 洋

	タイトル	氏名	所属	ページ	発表時間
1	公共交通を支える人について考えませんか	中田 裕一	宮島線歴史たずね人	91	9:00～9:17
2	東広島市における企業実態から考える持続可能な地域交通の可能性	相本 泰三、木村 行成 原田 信吾、楠原 孝之介 高橋 毅	デリカウイング(株)	93	9:17～9:34
3	ライドシェアの受け入れ方に関する一考察	板谷 和也	流通経済大学	95	9:34～9:51
4	宮ノ陣地区「モビリティ・ハブ」社会実験	牧野 浩志	久留米市 副市長	97	9:51～10:08
5	A I 自動運転時代における交通サービスの公共性の検討	築地 達郎	龍谷大学	99	10:08～10:25
6	バス停端末交通手段としてのシェアモビリティの活用可能性に関する研究	金井 雅弥、森田 哲夫	前橋工科大学	101	10:25～10:42
7	周辺交通への影響を加味した電気自動車充電料金戦略の提案	藤井 秀樹、小沢 謙太郎	東京大学 大学院	103	10:45～11:02
8	交通系F P (ファイナンシャルプランナー) と言う提案	柴田 智洋	(N)横浜にL R Tを走らせる会 横浜の公共交通活性化をめざす会	105	11:02～11:19
9	運行10年目に黒字となったコミュニティバス	児井 正臣	元長尾台コミュニティ交通利用者協議会	107	11:19～11:36
10	上信電鉄に関わる地域の政策・活動について —下仁田町の取り組みをもとに—	塩島 翔 奈賀 由香子	上毛電鉄友の会 のりのり学会	109	11:36～11:53
11	雑駁とした「送迎問題」に関しての考察 ～送迎は本当につらいのか～	浪瀬 佳子	人と環境にやさしい交通をめざす協議会	111	11:53～12:10
12	クルマ社会を問い直す会の活動 —弱者に温かい交通政策を求めて—	足立 礼子、里見 岳男	クルマ社会を問い直す会	113	12:10～12:27
13	町田市相原町における買物/通院のための移動手段の確保について	高橋 八州太郎	福祉まちづくり総合計画	115	12:27～12:44

5：L R Tとまちづくり

511講義室

座長：長田 哲平／副座長：松原 光也

	タイトル	氏名	所属	ページ	発表時間	
1	L R T導入に向けた車両の整備について	松原 光也	名古屋大学 大学院	117	9:00～9:17	
2	富山県高岡市の交通まちづくりに関する提案	高橋 冨侑、佐藤 寛徳 東方 柚葵、服部 令汰		金沢泉丘高校 (N)RACDA高岡	119	9:17～9:34
		松原 光也				
		真田 朋弥 永原 健吾				
3	路面電車の経路変更が歩行者のまちの認知に及ぼす影響の考察 —広島市の路面電車を対象に—	竹田 百花、四田 篤 前土井 広章	広島大学	121	9:34～9:51	
4	広電宮島線で最も海に近い阿品東駅の魅力を伝えたい	和泉 元治、吉川 由美子	鯉浜の会	123	9:51～10:08	
5	芳賀・宇都宮L R T (ライトライン) の整備効果	田中 成興	宇都宮市 副市長	125	10:08～10:25	
6	岐阜圏域のまちづくりと新たな交通システムの導入検討について	下畑 謙人	岐阜県 都市政策課	127	10:25～10:42	
7	路面電車の都市計画軌道に関する考察と提言	黒澤 之	日本路面電車同好会	129	10:45～11:02	
8	トラム(L R T)による京都市内交通の再構築に向けて	池田 昌博	(N)KOALA、(N)RACDA大阪・堺	131	11:02～11:19	
9	L R T 2026年の動向	服部 重敬	(一財)地域公共交通総合研究所	133	11:19～11:36	
10	フランスにおけるL R T導入の環境・社会・経済・観光への影響評価について	南 聡一郎 東 秀忠 澤村 治基	金沢大学 山梨学院大学 国土交通省	135	11:36～11:53	
11	路面電車がもたらす地域の価値と効果	生田 美樹	(株)日本経済研究所	137	11:53～12:10	
12	札幌市電延伸と私たちの会の取り組み	石川 一男	札幌L R Tの会	139	12:10～12:27	
13	イタリア・トラム最新事情～広がるルネサンスの動き	市川 嘉一	都市・交通ジャーナリスト	141	12:27～12:44	
14	ライトライン開通による沿線での交通の変化	長田 哲平	宇都宮大学	143	発表なし	

付 録

	タイトル	氏名	所属	ページ
1	交通新聞 2025. 5. 26 「投資不足」	宇都宮 浄人	関西大学	1
2	交通新聞 2025. 9. 16 「費用便益分析」			2
3	地域交通制度の革新案【緊急提言】<ポイント版>			地域交通制度革新に関する検討委員会